

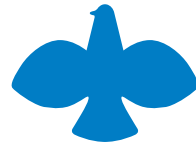
パロマ通信

パロマ広報誌「パロマ通信」

2018年
7月1日発行
12号

平和のしるし、
ハトが社名の由来です。

パロマは、スペイン語で「白いハト」を意味します。平和の象徴としてのハトに、平和で豊かな暮らしの願いを込めて名付けられました。



リームアメリカ 服部 琢磨さん 梅村 亮介さん



アメリカとニッポンの 技術を橋渡し

パロマグループのリーム・マニファクチャリング社（以下リーム社）は北米トップシェアを誇る給湯器、空調機器メーカーです。ジョージア州アトランタに本社を構え、北米や南米、オーストラリア、中国など、世界各地に拠点をもちます。アメリカの技術開発拠点はアラバマ州モンゴメリーです。

パロマからリームへ出向している梅村さんと服部さんは、日本でのエンジニアとしての経験を活かして日本とアメリカとの架け橋になることを目指します。梅村さんはパロマへの入社後、技術開発部で海外向け給湯器の設計開発に携わってきました。「現場で施工業者さまと情報交換をするなど、直接お客様の生の声をお伺いするようにしています。少しでも日本とアメリカの距離感が縮められるように努力していきたいです」と語ります。服部さんはパロマでは品質管理部に所属し、市場で起きる様々な課題に向き合ってきました。「日本にいる時には見えなかったアメリカでの品質情報を自ら積極的に取りにいき、さらなる品質向上に努めていきたいです」と現場に近い場所での仕事に取り組んでいます。

アメリカではガスで沸かしたお湯をタンクに貯めて使う、貯湯式（タンク式）給湯器が主流ですが、近年では日本のように水をその場でお湯に沸かして出湯する、瞬間式（タンクレス）の需要が高まっています。タンクレスの市場規模は毎年10%以上拡大しており、今後ますます日本のモノづくり技術が求められるようになっていきます。今回出向した2人のエンジニアには、日米の交流をさらに加速させていくことが期待されています。

パロマなニュース

パロマ瑞穂スポーツパーク ネーミングライツ契約を更新

2015年より名古屋市とネーミングライツ契約を締結し、パロマ瑞穂スポーツパークの愛称で親しまれている名古屋市瑞穂運動場。この度3年の契約期間を終え、新たに2021年3月までを期間とする契約の更新を行いました。名古屋市の河村市長からは「この契約以外にも備品の寄贈などを行っていただいております。大変ありがたい。今後も続けていただきたい」とコメント。パロマからは奥野常務が出席し「このネーミングライツは社員の誇り。これからも続けていけるようにますます努力していきたい」と語りました。



トビタテ! 留学JAPAN支援 感謝状を頂戴しました

海外留学を志す、大学生・高校生を支援するプロジェクト「トビタテ! 留学JAPAN」(文部科学省・(独)日本学生支援機構主催)の活動を支援する為に、2016年から寄付を行っており、文部科学省において、(独)日本学生支援機構より感謝状をいただきました。このプロジェクトで、過去3年の間に5,000人以上の学生が、世界100カ国以上に留学をしています。



100枚看板プロジェクト入選作品が決定

3回目の開催となる「パロマ100枚看板プロジェクト」、応募総数9,309通の中から100枚の入選作品が決定しました。今年から大阪メトロにも掲載面を追加し、パロマ大賞、パロマ賞の10枚に加え入選者のうち西日本エリアの方の作品を中心に20枚、計30枚を大阪にも掲載予定です。



パロマ上海設立

2018年5月、中国上海市に現地法人「上海百乐满企业管理咨询有限公司」を設立しました。中国では、持続的な経済成長と所得水準の向上に伴い、高品質・高機能のガス機器への需要が一段と高まっており、現地のお客様により近い立場で、商品・サービスの拡充、販売促進を進める目的で上海に現地法人を設立いたしました。

パロマYouTubeチャンネルでラ・クックの動画を公開中!



ラ・クックを使ったレシピや、イラストを使ったあるあるシーン、本当に汚れないのか!? お手入れが本当にラクなのか!? 検証など、様々な動画を公開中です!



NEW 「ラ・クック楽ムービー」下のQRコードから動画がご覧いただけます。

- 油汚れ、5回でこの差編
- 油がこんなに! ヘルシー料理編
- 時短! グリルのお手入れ編
- ケーキ作りにチャレンジしました編
- カンタン魚料理! 焦げ目もしっかり編
- ハンバーグ焼いてみました編

紹介の動画はほんの一例です。ぜひサイトにアクセスしてお楽しみください!



海外生産拠点 ハイフォン工場

ベトナム工場外観

Palomaのコンロは高品質である。ベトナムではメイド・イン・ジャバンのコンロは評判の高いものの一つです。しかし、関税や輸送費によって価格も高くなるため、一般の家庭ではなかなか購入できるものではありませんでした。パロマでは2001年からベトナム工場を稼働していましたが、主に部品の製造を行う工場でしたが、2015年にハイフォンの新しい工場に移転した際から、本格的に現地で流通するコンロを製造しています。現地



パロマベトナム社長 籠橋 孝光さん
パロマベトナムマネージャー 高田 雅さん

生産によりリーズナブルな価格を実現しつつ、日系企業としての品質を損なわないことが課題です。日本と同じレベルでの品質管理体制を整え、日本の工場でも導入している設備を使い、ベトナム人スタッフの方による日本での工場研修も実施しています。パロマベトナム社長の籠橋孝光さんは「日本企業らしい高い品質の製品をご提供できるように努めています。スタッフの皆さんも真面目で勤勉な方が多く、品質向上に貢献してくれていま



1 プレス加工の設備は日本と同じものを導入している 2 生産管理などの仕事を担うスタッフのオフィス 3 工場では多くの社員が働いている 4 総務などを担当するスタッフ

す。また、駐在している営業担当者から市場情報などを共有してもらい製品の連携強化を進めています」と語ります。また、2018年5月より赴任している高田雅マネージャーは、日本では生産技術部に所属し、加工機械の設計や導入を担当していました。「人数も多い大きな工場ですが、日本での経験を活かして、機械の知識などもスタッフの方に伝えていきたいです。勉強熱心な方が多いのでやりがいも大きい」と意気込みを語りました。



1 新築物件に納入したFF式給湯器。アメリカは屋内設置が多い 2 量販店でのリム展示ブース。電気やガスを利用した給湯器も扱う 3 タンクレス給湯器の普及に向けたデモカー 4 商業用施設に納入した連結式の給湯器

北米の温水機器市場においてはお湯をためて使うタンク式が一般的です。しかし、昨今の環境政策や省エネ志向の高まりなどから、ガス瞬間式給湯器に注目が集まっています。このガス瞬間式給湯器の市場は毎年10%以上成長し続けています。一家に複数のシャワーがあるため、日本と比べて大流量の給湯器が必要とされます。その点において、ガス瞬間式給湯器は、お湯切れが起きないことも消費者の皆様に評価されているポイントの一つです。私はアメリカ西海岸のカリフォルニアに駐在しています。市場も非常に大きいこの地で品質管理はとても重要な項目です。日本にいたころには技術系の仕事をしていたので、主に技術的なサポートを行っています。住宅メーカーさまや施工業者さま、修理業者さまなどから寄せられる不具合情報の原因究明に向けて、パロマやリムの技術者と連携しています。現場を大切に、フットワーク軽く自ら動いていきたいと考えています。

「急成長する
タンクレス給湯器市場」

グローバルレポート

ベトナム ホーチミン駐在



1 現地販売代理店さまとの打ち合わせ 2 代理店さまの倉庫から製品が出荷される様子 3 新築物件に納入した給湯専用機 4 量販店店頭でのガスターブルの展示の様子

私は2016年から駐在をしていますが、以前は日本国内の営業担当をしていました。そのときに教えていただいたことを活かしながら、代理店さまの営業支援、アフターサービスのフォローアップ、マーケティング活動等を行っています。現地や海外のメーカーが多くひしめき合う中でパロマブランドの価値を高め、お客様に喜ばいただける製品をお届けしていきたいです。



「経済成長著しい
アジアの新市場」

ASEAN第3位の人口9,000万人を誇るベトナムは、GDP成長率5%を超えます。経済成長とともに流行もめまぐるしく変化する市場では、製品の入れ替わりも激しくスピード感あふれる環境です。ガステーブルコンロをはじめとし、都市部ではビルトインコンロやIHクッキングヒーターなども普及しており、多種多様なニーズが存在します。パロマでは「メイド・イン・ジャバンのコンロに加え、2015年からパロマベトナム工場製のコンロも投入しています。特に日本製の製品は、現地メーカーの製品に比べ約9倍以上の価格になるものもありますが、「丈夫で長持ちする、安全なコンロ」として購入される方も多くいらっしゃいます。